



MITAKA Education Board みたかの教育

誌面から 2面/平成28年度の予算の概要と主な事業 3面/教育委員会表彰/校内通級教室を設置します 4面/平成28年度市民大学講座を開講します

三鷹市教育委員会 ☎0422-45-1151

総務課(3213)・学務課(3233)・指導課(3242)・生涯学習課(3314)・スポーツ振興課(3324)・社会教育会館 0422-49-2521・図書館 0422-43-9151 ()内は内線番号

平成28年 2016.4.10

平成28年度 教育委員会の 基本方針

2月に開催された教育委員会定例会で、平成28年度基本方針を決定しました。
↓総務課 内線 3213 予算の概要と主な事業は2面で紹介します

学校教育

指導目標

教育委員会は、「三鷹市教育ビジョン2022」に基づき、「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指し学校教育を推進します。

「人間力」

基礎的な素養を身に付け、自立した一人の人間として考え判断し、豊かに力強く生きていくための総合的な力

「社会力」

社会とのかかわりを持ち、社会の一員としての役割を果たしつつ、適切な人間関係を結び、生きていく力

基本方針

「三鷹市教育ビジョン2022」に掲げる次の5つの施策目標を柱に、具体的な施策の推進に取り組みます。

1 地域とともに、協働する教育を進めます

「コミュニティ・スクール」を充実・発展させ、地域とともに子どもたちを育てる学校をつくります。

2 小・中一貫した質の高い学校教育を推進します

三鷹型の小・中一貫教育を充実・発展させ、連続性と系統性のある学習を保障し、子どもたちの義務教育9年間の学びと15歳の姿に責任をもった教育を実現します。

3 学校の経営力と教員の力量を高め、特色ある学園・学校づくりを進めます

学園・学校経営を円滑かつ効果的に推進できるよう、改善・充実を図り、教員のキャリア支援等を通して、三鷹にふさわしい教員を養成・育成し、子どもたちの学びをより一層豊かにしていきます。

4 安全で快適な、充実した教育環境を整えます

子どもたちが安全・安心な気持ちで快適に過ごせる効果的な学習ができる教育環境を整備します。

5 地域をつなぐ拠点となる学校をつくります

子どもたちのために、既存の地域社会の全ての力を結集し、それぞれの強みを生かした協働を進め、地域をつなぐ、学校を核としたコミュニティを創造します。

目指す子ども像

- 自分を愛し、他人を愛し、三鷹を愛する人
- 確かな学力と健康でたくましい心身を備え、自ら学び続ける人
- 規範意識を備え、社会の一員として自ら責任ある行動がとれる人
- 自分の考えをもち、他者と豊かなコミュニケーションがとれる人
- 国際的な視野とチャレンジする心をもち、積極的に社会や地域に貢献できる人

市の基本計画に掲げる基本目標

「いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちづくり」「創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちづくり」

生涯学習

推進目標

ともに学び、学びを活かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会をつくります。

基本方針

教育委員会は、生涯学習の推進目標を実現するため、次の施策目標を基本方針とし、市民の自主的な学習・芸術・文化・スポーツ活動の振興を図り、生涯学習環境の整備、施策の充実を推進します。

1 生涯学習社会の実現に向けた学習環境の整備を推進します

市民ニーズを把握し、一人ひとりのライフスタイルやライフステージに応じた学習機会を提供するとともに、新たな生涯学習の拠点を整備します。

2 市民の多様な学習活動の支援と生涯学習によるまちづくりを推進します

市民の多様な生涯学習活動の支援を行うとともに、自らの学習の成果を地域に返し、さらに学びを深めていく「学びの循環」を構築し、生涯学習によるまちづくりを推進します。

3 地域の情報拠点としての図書館活動を推進します

多様な利用者の生涯学習活動を支える地域の情報拠点として、図書館機能の充実と改善を図ります。

4 生涯にわたり親しむことができる豊かなスポーツライフを推進します

市民の健康・体力の増進を図り、「いつでも、どこでも、だれでも、そしていつでも」スポーツに親しむことができる市民スポーツ活動の推進を図ります。

教育委員に就任して



教育委員会 委員
すどう きんいち
須藤 金一

昨年10月に教育委員に就任しました須藤金一と申します。私は、三鷹で生まれ、育ち、現在、市内で農業を営んでおります。子どもが3人おり、息子2人が市内小学校に、娘が幼稚園に通っております。地元の町会若手組織や市内消防団にも所属し、小学校での消防自動車写生会や地域の行事、またJA東京むさし三鷹地区青壮年部に所属し、市内小学校でゲストティーチャーとして食育活動も行い、子どもたちと触れ合う機会を持つてきました。農業は、植物を育てる職業です。その時々天候や自然環境により大きく左右される仕事ですが、手をかければかけただけ良い作物が作れます。私は植木生産農家で、植木の苗木から成木までを育てていますが、苗木も小さい時にしっかりと手をかけると成木になった時に枝振りや樹形等の仕上がりが違います。子育ても近いものがあるのではないかと感じております。幼少期からしっかりと手をかけ子どもたちを育てることは、子どもの心身の成長にとっても、また将来自立した成人となるためにも大変必要な事だと思っております。三鷹市では「コミュニティ・スクール」を基盤とした小・中一貫教育を進めております。地域がコミュニティ・スクール委員会を通じて学園のマンフェストを共有し、その実現のために学校・家庭・地域が協働して行動することは、子どもたちにとって将来大きな財産となる事でしょう。これからも多くの地域の方々の力をお借りして、地域の子どもたちを地域の力で手をかけて育てる。また、地域は学校を核として地域社会をより強固なものとして作り上げる。その様な循環は、協働のまちづくりを進める三鷹市だからこそ出来る事だと感じております。私も教育委員として、また地域に生きる者として、将来子どもたちが三鷹で育った事に誇りを持てるよう微力ながら努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。